

低入札価格調査結果調書

- 1 調査対象工事件名 : 防府北(5)アンテナ基礎新設土木工事
 2 入札日 : 令和6年1月31日
 3 調査対象業者名 : 嶋田工業株式会社
 4 調査の概要 :

事 項	内 容
(1) 当該価格により入札した理由	<p>当該価格の入札は、以下の事項により妥当な金額であることが確認できた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手持ち工事は令和6年3月末工期の工事が多く、配置予定技術者以外の社所属の技術者も会社としての協力体制がとれること。 ・過去に多くの中国四国防衛局発注工事の施工実績の経験があり、施工するうえでの実績、経験を十分に積んでおり、安全管理・品質管理・工程管理等について問題なく施工が出来ること。 ・協力関係にある資材購入業者や下請予定業者の受注に向けた価格の相互協力により、元請け・下請けでの対等な立場を踏まえた上での経費の節減が可能であること。
(2) 入札価格の内訳書	<p>当該入札価格の積算内訳書は、予定価格積算の数量総括表に対応する積算内訳になっている。</p>
(3) 契約対象工事付近における手持ち工事の状況	<p>対象工事現場付近で令和8年6月30日に完成する工事を1件抱えており、不要な間を取ることもなく必要な時期に弾力的に人員配置が可能である。</p>
(4) 契約対象工事に関連する手持ち工事の状況	<p>手持ち工事の多くは令和6年3月末工期の工事が多く、配置予定技術者以外の社所属の技術者も会社としての協力体制が可能である。</p>
(5) 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等との関係(地理的条件)	<p>対象工事場所と入札者の事務所、倉庫等とは所要時間約58分程度と通勤圏内であり工事の経費を縮減可能であることが確認できた。</p>
(6) 資材購入先及び購入先と入札者との関係	<p>使用する資材の多くは、下請け予定者から購入する予定であり、元請け・下請けでの対等な立場を踏まえた上での経費の節減が可能であること。</p>
(7) 手持ち資材の状況	<p>使用する資材については、手持ち資材はない。使用資材の購入先については、様式1-6において確認できた。</p>
(8) 手持ち機械の状況	<p>使用する機械については、下請け業者から提供可能であることが確認できた。</p>
(9) 労務者の確保計画	<p>工事において、協力関係にある協力会社から労務者を確保する計画であることを確認できた。</p>
(10) 過去に施工した公共工事名及び発注者	<p>過去5年間で6件の受注実績を確認できた。そのうち、4件は中国四国防衛局発注工事であり工事成績評定点は78点以上であった。</p>
(11) 経営状況及び信用状況	<p>特に問題はない。</p>

- 5 当該工事について契約内容に適合した履行の有無 : 有
 6 落札の決定 : 決定